

宗教多元社会における仏教教育
神学大学院連合(GTU)における仏教教育機関の取り組みと課題

京都・宗教系大学院連合
第12回 佛教と一神教研究会(2013年度)

宗教多元時代における宗教間教育(Interfaith Education)

2013年6月22日
龍谷大学

David Matsumoto
デービッド・松本
Institute of Buddhist Studies



GRADUATE THEOLOGICAL UNION

Where religion meets the world

Graduate Theological Union
神学大学院連合(以下、GTU)

2400 Ridge Road
Berkeley, CA 94704
510-649-2400
gtu.edu



INSTITUTE OF BUDDHIST STUDIES

Institute of Buddhist Studies
米国仏教大学院(以下、IBS)

Jodo Shinshu Center
2140 Durant Avenue
Berkeley, CA 94704
www.shin-ibs.edu



Graduate Theological Union
神学大学院連合 (GTU)

多様な宗教的伝統が、相互に開かれ、お互いを尊重しつつ共存するという環境の中で、宗教的教育、個人の精神的かつ知的成長を促し、さらに宗教の専門家を養成することを目指す。複数の神学校ならびに関連する研究機関、研究課程から成り立っている、共同研究組織である。1962年に設立された。GTUは、参加する個人やそれぞれの組織が、相互依存的に成長する機会と、単独では不可能な教育的成長を実現する場所を提供している。

GTU の 9 つの正式加盟校

- American Baptist Seminary of the West (ABSW)
米国バプテスト連盟
- Church Divinity School of the Pacific (CDSP) - Episcopal Church
米国聖公会
- Dominican School of Philosophy and Theology (DSPT)
ドミニコ会 - カトリック教会
- Franciscan School of Theology (FST)
フランシスコ会 - カトリック教会
- Jesuit School of Theology of Santa Clara University (JST-SCU)
イエズス会 サンタクララ大学 - カトリック教会
- Pacific Lutheran Theological Seminary (PLTS)
ルーテル教会
- Pacific School of Religion (PSR) - Multi-denominational
諸宗派連合 (プロテスタント系)
- San Francisco Theological Seminary (SFTS) - Presbyterian Church
長老派教会
- Starr King School for the Ministry - Universalist Unitarian
ユニテリアン・ユニヴァーサルイズム

11 の提携研究センター

- Asia Project
アジア・プロジェクト
- Black Church/Africana Religious Studies (FC/ARS) 黒人教会・アフリカ系宗教研究センター
- Center for Islamic Studies (CIS) イスラム教研究センター
- Center for Jewish Studies (CJS) ユダヤ教研究センター
- Center for Arts, Religion and Education (CARE) 芸術・宗教・教育研究センター
- Center for Theology and the Natural Sciences (CTNS) 神学・生命科学研究所
- Institute of Buddhist Studies (IBS) 米国仏教大学院
- New College Berkeley (NCB) ニュー・カレッジ・バークレー
- Patriarch Athenagoras Orthodox Institute (PAOI) ギリシャ正教研究センター
- School of Applied Theology (SAT) 実践神学学校
- Women's Studies in Religion (WSR) 宗教と女性研究所

GTU の運営組織

カリフォルニア州の認可を受けて運営される、私立の非営利教育機関で、理事会によって管理され、大学院連合の運営方針や経営についての決定権は理事会が保持する。

学長 President James A. Donahue ジェームズ・ドナヒュー学長
Incoming, acting President - Dr. Riess Potterveld リース・ポタヴェルド博士(学長代理就任予定)
学院長 Arthur Holder アーサー・ホルダー学院長

米国内で完全かつ独立した高等教育機関として認可されている

1. The Association of Theological Schools in the US and Canada (ATS) アメリカ・カナダ神学大学院協会
2. Western Association of Schools and Colleges (WASC) 米国西部地域私立学校・大学協会

GTU の神学研究科には修士課程、博士課程が設置され、活発な教育研究活動を続けている。

博士課程として、二つの学位プログラムを提供している。

Ph.D. 博士課程

Th.D. 神学博士課程

博士課程及び修士課程の学位プログラムでは下記の専門分野が提供されている

- Art and Religion –芸術と宗教
- Biblical Studies –聖書の研究
- Buddhist Studies –仏教学
- Christian Spirituality –キリスト教スピリチュアリティ
- Cultural and Historical Studies of Religions 宗教の文化と歴史
- Ethics and Social Theory –倫理学と社会理論研究
- History –歴史学
- Homiletics –布教法
- Interdisciplinary Studies –諸分野の学際的研究
- Interreligious Studies –宗教間研究
- Islamic Studies –イスラム学研究
- Jewish Studies –ユダヤ教学研究
- Liturgical Studies –儀式・儀礼研究
- Near Eastern Religions –近東宗教学
- Orthodox Christian Studies –キリスト教正教会学研究
- Religion and Psychology –宗教と心理学
- Systematic and Philosophical Theology –組織神学・哲学的神学研究

Master of Arts Degree Program 修士課程

Common MA: GTU は、修士号を取得するための総合的な教育課程を提供。

学術的学位であり、その授与プログラムは GTU が各加盟校や提携研究センターの共同で運営される。

修士号取得のためには最低14科目を履修し、その中最低 GTU の正式加盟校で2科目を履修すること。さらに、外国語(一カ国語)の能力の認定と、修士論文の提出が必要とされる。

加盟大学院・加盟研究センター相互の単位認定制度

相互の単位..認定・単位互換制度が行われている。GTU に所属する各加盟校や IBS に在籍する大学院生は、誰でも受講資格があり、また申込をした科目は、すべて履修することができる。

Flora Lamson Hewlett Library in Berkeley フローラ・ラムソン・ヒューレット図書館

GTU バークレー本部の場所には、フローラ・ラムソン・ヒューレット図書館がある。宗教、神学、哲学などに関する英語とその他の言語の一次資料、二次資料、雑誌、写本、様々な宗教の伝統に関する広範囲な図書のコレクションを収蔵。

GTU Website: <http://gtu.edu/> ウェブサイト

オンラインサービスとして、GRACE という GTU 図書館でデータベース、図書・雑誌・書誌・辞書・辞典・文献研究などのデータベースがある。Moodle ムードルを使ったオンライン講座も提供している。



Institute of Buddhist Studies
米国仏教大学院

Buddhist Churches of America (米国仏教団/浄土真宗本願寺派北米開教区、以下 BCA)に所属する大学院レベルの仏教教育・研究機関であり、バークレーに本部の置かれる、Graduate Theological Union (神学大学院連合以下 GTU)の加盟校でもある。また IBS は龍谷大学のカリフォルニア分校であり、さらに浄土真宗本願寺派の海外開教区での開教使希望者のための教育機関としての役割も担っている。

使命と目的

IBS は、浄土真宗本願寺派の僧侶として活動することを志す人材の育成と、浄土真宗の伝統をはじめ、多種の仏教の伝統について大学院レベルの研究を行う学生のための教育課程を提供することを使命とする。

仏教の思想と伝統を研究する大学院課程を設置し、浄土真宗の伝統に関する広範な資料に焦点を合わせた研究を行い、かつ世界の他の諸宗教の伝統との真摯な対話を共に深めて行くことを目指す。

IBS の沿革

- 1930年代 英語を母国語とする開教使養成のための教育課程を京都に設置、北米仏教団 (North American Buddhist Mission) による教育課程と通信教育コースがサンフランシスコで始まる。
- 1948年 バークレーで、英語を母国語とする開教使希望者のための学習会が発足。
- 1948年 バークレー仏教会に BCA Buddhist Study Center (仏教文化研究所、以下 BSC) が創設。
- 1958年 BSC, BCAの正式な開教使養成機関として認定される。
- 1964年 Institute of Buddhist Studies (米国仏教大学院、略称 IBS) が学校法人として設立。
- 1966年 IBS、バークレーの2717Haste Street の校舎に移転。
- 1985年 IBS、神学大学院連合 (GTU)の携帯研究センターとして加盟。
- 1988年 IBS、バークレーの 1900 Addison Street の校舎に移転。
- 1997年 IBSの運営事務所をマウンテン・ビューに移転。
- 2006年 IBS、バークレーの浄土真宗センターの校舎に移転。

大学院運営組織

理事会

カリフォルニア州の認可を受けて運営される、私立の非営利教育機関である。IBS は、その内規に従い、理事会によって管理され、大学院の運営方針や大学院の経営についての決定権は理事会が保持する。

- 理事長: リチャード・遠藤氏
- 副理事長: マービン・原田開教使
- 院長: 梅津広道開教総長
- 副院長: 山岡誓源名誉開教使
- 学院長: リチャード・ペイン教授
- 学生部長: スコット・ミCHEL助教

現代真宗学研究所所長： デビッド・松本教授
チャプレン プログラム 指導担当：大寂・キンスト教授
開教使希望者の指導担当： デビッド・松本開教使
日本語の講師： 栗岡由布子先生
ポストドクター研究員： 亀山隆彦博士
非常勤講師：12名

North American Branch of Ryukoku University

1982年度の一般協定により、IBS は、龍谷大学のカリフォルニア分校の役割も果たしている。

1982年5月7日の覚書

第八事項 龍谷大学は IBS においてそのブランチを設けて、それを米国における本部とする。

この覚書に基づいて、IBS における龍谷講座というプログラムが始まり、毎年三月に、龍谷大学の真宗学及び仏教学専門の教授が特別講師として IBS へ派遣されて、IBS 学生のための集中講義を行っていた。

IBS の教育活動

IBS のアカデミック・プログラムの構成

1. 履修課程
2. 学位授与プログラム
3. 開教使養成のための教育
4. チャプレン・プログラム
5. その他のプログラムと活動

1. 履修課程の組み立て

IBS の教育課程は、原始仏教、インド仏教哲学、中国仏教、中国浄土教、日本の宗教、日本仏教、日本浄土教、浄土真宗、など、多種の仏教の伝統の思想、実践、と現代的展開をその履修課程の構成の理念とする。また、この理念を反映し、IBS の教育プログラム内での各分野の優先性は、以下の通りである：

- 浄土真宗と浄土教
- 日本仏教と日本宗教
- 大乘仏教
- 上座部仏教
- 現代アメリカにおける仏教と仏教教団

2. 授与する学位プログラム

米国仏教大学院では下記のような学位プログラムを提供している。

IBSは次の三つの学位を授与する。

1. Master of Arts (GTU-Common MA) in Buddhist Studies
GTU 共通の修士課程としての仏教学の文学修士課程
2. Master of Buddhist Studies
IBS 独自の仏教学修士課程
 - * Master of Buddhist Studies (with an emphasis in Buddhist Chaplaincy)
仏教学修士(仏教チャプレン専修課程)
 - * Master of Buddhist Studies (with an emphasis in Buddhist Ministry)
仏教学修士(仏教伝道専修課程)
 - * Master of Buddhist Studies (with an emphasis in Theravada Buddhist Studies)
仏教学修士(上座部仏教専修課程)
3. Master of Divinity 神学修士

それぞれの学位プログラムは専門分野(真宗学、上座部仏教学、仏教チャプレン)ごとに、追加される修了要件がある。

IBS では、このほかにも3つの特別な認定プログラムを提供している。

Certificate in Buddhist Chaplaincy

仏教チャプレン認定課程

Kyōshi Certificate Program (in cooperation with the Buddhist Churches of America)

教師資格認定プログラム(米国仏教団との共同運営)

Buddhism and Contemporary Psychology Certificate Program

仏教と現代心理学認定プログラム

• 修士 (Master of Arts [MA, Buddhist Studies])

IBS は、修士号(仏教学)を取得するための総合的な教育課程を提供する。この学位は学術的学位であり、その授与プログラムは IBS とGTUとの共同で運営される。修士号取得のためには最低14科目を履修し、その中、最低GTUの正式加盟校で2科目を履修とすること。さらに仏教研究に関連する言語(一カ国語)の能力、修士論文の提出が必要とされる。

• 仏教学修士 (Master of Buddhist Studies [MBS])

この学位授与プログラムは、仏教についての組織的な研究をすることを希望するが、学術的学位を取得することを求めない学生のために、IBSによって運営される。真宗学以外のその他の仏教の諸分野の研究を志望する学生の場合は、修士課程(仏教学)を二年間の課程として履修することも可能である。

• 神学修士 (Master of Divinity [MDiv])

この学位授与プログラムは、開教使、またはチャプレン希望者のための教育課程を提供する。

開教使になることを希望する学生には、3年間の学習で、26科目の履修と、日本語の能力、修士論文が必要とされるプログラムがある。

必須とされる履修科目は、真宗学概論、および、浄土三部経・真宗史・真宗聖典基礎講読・親鸞著作講読(教行信証講読I・II、和語著作講読)・真宗勤式作法・布教法・浄土真宗本願寺派の宗門法規・仏教カウンセリングが必要。

病院、ホスピス、刑務所、アメリカ軍隊など、いろいろな場におけるチャプレンを希望する学生には、三年間の学習で、26科目の履修と修士論文が必要とされるプログラムである。

必須とされる履修科目は、仏教の思想、仏教カウンセリング、仏教と心理学などが必要。

学術調査・研究・その他の教育活動

IBS Center for Contemporary Shin Buddhist Studies (現代真宗学研究所)

現代真宗学研究所は

- (1) 現代の真宗学研究に焦点をあてた学術調査、研究、教育指導を、IBS に提供する;
- (2) 浄土真宗のコミュニティーに属する人々全般を対象とした教育課程を運営する。その活動は各種文献の翻訳ならびに出版、学術研究会や公開講座を開講するという二つの部門からなる。

現代真宗学研究所において、IBS の教育プログラムに直接関連する各分野についての常設研究プログラムを以下のような構想で開設している。現在四つの研究部会が設置され研究が行われている。

1. 仏教と現代心理学
2. 人間・救済・社会
3. 西洋における真宗開教活動
4. 宗教教育:その論理と実践

現代真宗研究所の活動

1. 各研究部会のグループ・ミーティング
2. 翻訳・出版活動
3. シンポジウム・公開講座
4. 龍谷講座

翻訳活動

Heart of the Shin Buddhist Path: A Life of Awakening by Takamaro Shigaraki.

原著:『真宗の大意』信楽峻麿著

Bearer of the Light: The Life and Thought of Rennyo by Jitsuen Kakehashi.

原著:『光をかかげて』梯実円著

翻訳論文や講義録、およびその他の現在進行中の翻訳。出版プロジェクトは、現在または将来パシフィック・ワールド誌、IBS のウェブ・サイト上などでも出版・公開される。

出版プログラム

Path of No Path: Contemporary Studies in Pure Land Buddhism Honoring Roger Coreless.

(道なき道: ロジャー・コーレス博士の記念論集)

Shin Buddhism: Historical, Textual, and Interpretive Studies

(浄土真宗: 歴史的・文献的・教的研究)

Heart of the Shin Buddhist Path: A Life of Awakening by Takamaro Shigaraki.

原著:『真宗の大意』信楽峻麿著

その他の出版活動

Pacific World: Journal of the Institute of Buddhist Studies

パシフィック・ワールド誌。

The Journal of Buddhist Literature

仏文献ジャーナル

The Buddhist Forum

仏教フォーラム

Contemporary Issues in Buddhist Studies

仏教学の現代問題

The IBS Monograph Series

IBS モノグラフ・シリーズ

The Pure Land

「浄土」

最近開催された IBS 主催の公開講座とシンポジウム

龍谷講座

- 2013年3月 道元徹心准教授-「叡山浄土教の展開」
- 2012年3月 殿内恒教授-「教行証文類」の撰述意図 - 親鸞浄土教の成立 -
- 2011年3月 平田厚志教授-「近世前半期における本願寺派教団の動向と教学思想の展開」
- 2010年3月 広田デニス教授-「Shinran's Phenomenology of Religious Life: Toward a Rethinking of Shinjin」
- 2009年3月 杉岡孝紀教授-「親鸞における宗教体験と表現 - 「三願転入」について」

沼田講座

- 2013年5月 シンポジウム-「Dharma at Times of Need: the interface of chaplaincy and ministry」(IBS とハーバード大学神学大学院主催)

- 2012年9月 シンポジウム「Domestic Dharma」
講演:ポーラ・新井教授とリーサ・グランバック博士
- 2012年5月 「Our Buddhadharma, Our Buddhist Dharma」
講演:フランス・メットカフ教授

その他の講座とシンポジウム

- 2013年2月 冬期パシフィック・セミナー「念仏の道」
- 2013年2月 IBS 冬のシンポジウム「伝承と己証」
基調講演:信楽峻磨博士
- 2012年7月 夏期パシフィック・セミナー「涅槃経について」
講師:マーク・ブラム教授

IBS 図書館、浄土真宗に関する英語、日本語の一次資料、二次資料、雑誌、写本などを中心に、様々な仏教の伝統に関する広範囲な図書のコレクションを収蔵。

IBS Website: <http://www.shin-ibs.edu/>

IBS 公式ウェブ・サイト

IBS の公式ホーム・ページでは、IBS の教育プログラム、講義予定、公開講座のアナウンス等の他、翻訳・出版・ブログ・ポッドキャスト・IBS 図書館や学校に関するニュースなどを公開中。

交換留学プログラム

2005年度、龍谷大学と IBS とは、学生交換協定による大学院生交換留学プログラムを始めた。

交換留学とは、両大学は、一年間につき最大2名の交換留学生を受け入れる。

交換留学生は、一学期、または一年間在籍する。

両大学から派遣された交換留学生は、受け入れた大学院のコースに登録することができる。

相互の単位認定制度があって、両大学が正規課程の学費を免除し、無料の宿泊施設を提供する。

Dharma Drum University, Taiwan 台湾台北市の法鼓大学との交換留学生プログラムもある。

Ryukoku University Berkeley Center (RUBeC)

カリフォルニアのバークレーにある Jodo Shinshu Center 内に、Ryukoku University Berkeley Center を設置し、一つの海外交流の拠点を設けている。

国際研究交流は、海外拠点である Institute of Buddhist Studies で、海外の大学や研究機関との学術交流協定にもとづく学術交流研究、などグローバルな研究活動を展開している。